

# アイロンプリント注意事項

## アイロンプリントについて

- ▶ 各カラーチャートは印刷のため若干製品と異なります。
- ▶ 透明フィルム側が表になります。裏側からミラー反転してカットしてください。
- ▶ 事前にテストカットは必ず行って下さい。テストカットを行う場合、切れないぐらいの出し量から始めて下さい。
- ▶ 転写条件はあくまで目安になります。実際の転写時はあらかじめ事前にテストをしてからご使用ください。
- ▶ 仕上げプレスの際にはシリコンペーパーをご使用ください。普段のアイロンがけにもシリコンペーパーを使用して下さい。
- ▶ ロットによって、同じ品番でも多少の色の違い・厚さの違い等が発生する場合がございます。
- ▶ 洗濯堅牢度とは洗浄・洗濯に関する影響度です。新製品・新柄・新色には堅牢度テストを実施中です。
- ▶ アイロンプリント用カッティングシートは、ロットにより、500mm幅、490mm幅、480mm幅のシートがございます。
- ▶ 推奨している転写素材でも、全ての素材に対して圧着・再昇華防止を保証するものではありません。
- ▶ すべてのポリエステル生地に再昇華の可能性がございます。
- ▶ シートのロットによって、圧着後にシートが縮む場合がございます。

もっと詳しく

### 洗濯堅牢度とは

染色された生地、製品が使用中に洗濯や摩擦などによって種々の作用を受けるため、その時の色の耐久力はどれくらいか変退色の程度、および他の洗濯物への汚染の程度です。洗濯堅牢度は5級が最高ランクです。

## 重ね貼りについて

- ▶ 重ね貼りはアイロンシートの上に、さらにアイロンシートを重ねる方法です。シートによっては対応できないものもございます。右図のように下地になるシートを切り抜いて、上になるシートののり面も生地に触れるようにご使用ください。
- ▶ 通常の生地に接着するのは違い、糊が浸透しないため接着性は弱くなります。
- ▶ 糊がはみ出す場合もありますのであらかじめご了承ください。
- ▶ 必ず事前にテストを行ってください。
- ▶ 重ね貼りをする際は下図のように作成して下さい。下地のシートを切り抜かず重ねてしまうと、重ねるシートに下地の色が透けてしまう場合がございます。
- ▶ シートのロットによって、圧着後にシートが縮む場合がございます。

POINT

【下地になるシート】

【重ねるシート】

18

重ねたい図形より少し小さめに抜くのがポイント！

下地になるシートは重なる部分を抜いておきます。

18

重ねるシートは下地になるシートの切り抜き部分より少し大きめに作っておきます。

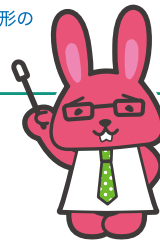


重ね貼りをするよりも、重ねたい文字や図形を切り抜いて圧着したほうが綺麗に貼れて接着性も高まります。

重ねたい図形の大きさ



完成！

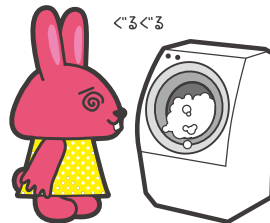


## 本プレス以外のプレスが重要なシートについて

- ▶ 撥水・ナイロン生地用艶消ラバーシート プライム【RWG/RWK】  
ナイロン生地：低中圧で5秒ほどプレスして、ナイロン生地を縮ませてから作業してください。
- ▶ フロッキーシートプライム特別色【RFK】  
最初に低圧で17~20秒プレスし、仕上げに中高圧で10~15秒プレスしてください。

## 洗濯・圧着について

- ▶ 洗濯する時は裏返しにして洗濯ネットに入れて洗濯して下さい。
- ▶ 洗濯水温は30℃以下で洗濯して下さい。
- ▶ プレス環境や洗濯条件等はアイロンプリントのメディアに対しての表記です。素材テキスタイルに付いているタグの注意事項により、プレス機の設定、洗濯温度、タンブル乾燥などの洗濯が可能かどうか確認のうえご利用ください。
- ▶ ポリエステル素材には事前プレスは行わないでください。再昇華の可能性がございます。
- ▶ 剥がすタイミングが「熱いうちに」となってもプレス時の諸条件により10秒ほど冷ましたほうがうまく剥がれる場合がございます。
- ▶ 全てのメディアに対して「塩素系サラン剤」を使用すると色落ち・剥離の可能性がございます。
- ▶ 以下の商品は洗濯機での洗濯を推奨していません。手洗いにて洗ってください。  
メタリックミラーシート【RMZシリーズ】/ ホログラムミニドット【RHMシリーズ】  
ホログラムプレーン【RHPシリーズ】/ ホログラムスプリンター【RHSシリーズ】



ぐるぐる

## 圧着する際の注意点

- ▶ どのアイロンシートも圧着後洗濯テストをしてください。  
洗濯テストを行えない場合の圧着の確認をする際の一つの基準としましては、圧着後のシート表面に出る生地目で圧着具合を確認してください。  
記載の条件で圧着後、圧着が弱いと感じましたら圧力を上げるか、熱を上げるか、時間を長くするかの対策を取ってください。記載条件はあくまで目安となっております。

### ■ 圧力を上げる事での効果と不具合

圧着時の密着性が上がりしっかりと生地になじみますが、あまりかけすぎるとプレス跡が付いてしまいます。ポリエステル生地の場合は特に目立ちます。

### ■ 温度を上げる事での効果と不具合

ホットメルトがしっかりと溶けて生地に絡みつきます。あまり温度を上げすぎると生地自体が痛んでしまう場合がございます。

### ■ 時間を長くする事での効果と不具合

糊をゆっくり溶かして生地になじみます。圧力もかけられず温度も上げられない場合(ドライTシャツ等)はこちらをお勧めします。

お気に入り



## あたり防止用シートを使用する際の注意点

- ▶ あたり防止用シートを使用する際は直接プレスするよりも熱の伝わりが弱くなります。圧着が弱い場合は時間を5秒~10秒ほど長めにプレスしてください。それでも解決しない場合は圧力や温度を変更してください。

⚠️ 必ず洗濯までのテストをしてからご使用ください。



EUROPORT ユーロポート株式会社

URL <https://europort.jp>